

マドリーム通信

マドリッド日本人学校
Colegio Japonés de Madrid
文責 村井 剛
令和4年12月1日 No.8

かけ算九九に見る日本の良さ

11月のマドリッドは雨が多く、寒い日が続きました。昨年の同じ時期にこんなに雨が降った記憶がないので（覚えてないだけかもしれませんが）、少し戸惑いを感じました。晴れ間が少ない中、抜けるような青い空が恋しく感じる今日この頃です。

さて、この時期になると、小学校では2年生でかけ算の学習が始まり、教室からはかけ算九九を唱える大きな声が聞こえてきます。今年度、私は小学2年生の算数を担当しており、現在かけ算の学習の真っ最中です。子供たちと一緒にかけ算を学習していると、あらためて「かけ算九九」という日本の学習方法の良さを感じます。

調べてみると、日本のかけ算九九の歴史は古く、平安時代にまで遡るようです。そして、1924年(大正14年)に発行された国定教科書において、現在のような81算になりました。かけ算の学習のしかたは国によって様々です。日本は 9×9 までを覚えませんが、オーストラリアは 12×12 まで、インドは 20×20 まで覚えるそうです。また、日本では 1×1 から 9×9 まで一気に覚えてしまいますが、何学年かに分けて学習していく国もあります。

日本のかけ算九九の特徴は、語呂やリズム感を大切にしていることです。例えば、8は「はち」だけでなく、 4×8 のときは「しは」、 3×8 のときは「さんぱ」のように言い方が変わります。また、 6×9 は「ろくく」を「ろっく」と唱えます。このように、そのまま読むと唱えにくいときには、唱えやすいように微妙に数字の読み方を変化させています。覚えやすいように語呂やリズム感を重視し、必要に応じて数字の読み方を変化させるという考えは日本人の持つ柔軟な対応力の表れであると思えます。

私たち日本人学校は、ご存じの通り日本の学習指導要領に沿って日本語で学習を行う学校です。日本の教育には、優れたところがたくさんあります。その一つが「かけ算九九」であると思えます。日本の教育を受けることの良さを、これからも積極的に発信していきたいと考えています。

お金と銀行の話～キャリア講話～

11月4日に、小学5年生以上を対象にキャリア講話を実施しました。今回はMUFG銀行の米山剛さんを講師にお招きし、「銀行とお金の話」という題で話をしていただきました。

米山さんは、お金の意味や銀行の仕事について、子供たちにとっても分かりやすく説明くださいました。質問の時間には、「円安は私たちにとって良いことか悪いことか?」「世界で共通のお金をつくることはできないのか?」などの質問が出されていました。

また、米山さんはキャリア学習の視点から、プロサッカー選手の三浦知良選手のエピソードを紹介しながら「チャレンジすることが成功」という話をしてくださいました。この言葉を忘れず、失敗を恐れず何事にもチャレンジしてほしいと願います。



焼き芋集会

11月15日に、代表委員会が企画した焼き芋集会を行いました。代表委員会は、高校入試で忙しくなった中3が引退し、新たに小5が加わって新組織となりました。今回は新組織での初めての企画でした。代表委員会の児童生徒は、焼き芋の準備や集会の進行に積極的に取り組みました。当日は天候が心配されたため、急遽日程を繰り上げて午前中に焼き芋を作り、お弁当の後に食べました。ほっくほくに焼きあがった焼き芋をみんなで食べて、幸せなひとときでした。



サッカーU21 代表との交流

11月21日に、スペインとポルトガルへ遠征中のサッカーU21日本代表の選手とオンライン交流会を行いました。参加してくれたのは、藤田譲瑠チマ選手、馬場晴也選手、斉藤光毅選手、小久保怜央ブライアン選手の4名でした。

子供たちは、クイズ大会や質問タイムなどを通して交流を楽しみました。



派遣教員のつぶやき

「右脳と左脳」

関川 元樹

大学院時代、当時40歳だった大先輩と一緒に食事をしたとき、その人が箸を左手で持って食べていることに気づきました。彼は右利きだったので疑問に思い聞いてみると、「右脳を活性化させるため」と教えてくれました。脳には左右で別の役割があり、左半身の情報は右脳へ、右半身の情報は左脳へ伝達される仕組みになっているので、左手を意識的に使うと、右脳が発達するという訳です。右脳では直感的思考（ひらめき、創造的、柔軟性、感情、芸術）左脳では論理的思考（合理的、理性、科学的、計算力、分析力）が行われているようです（現在の脳科学の研究では、このことは統計的傾向にすぎず、絶対的な役割分担ではないとも言われています）。

当時、その話に共感した私は、右脳（直感的思考力）を鍛えたいと思い、食事の時に左手で箸を持って食べる練習を始めました。なかなか大変でしたが、今では、右より左の方が箸の持ち方が綺麗で、上手に使えるようになりました。その次は歯ブラシにチャレンジし、今でも毎日左手で歯を磨いています。次の目標は、左手でチョークを使えるようになることです。なかなかハードルが高いですが、挑戦してみます。

ちなみに手だけではなく、目、耳、足にも右利き、左利きがあるようです。調べ方の例は、

- ・目…2, 3m遠くにあるものを指さし、片目をつぶったときに位置がずれない方の目
- ・耳…携帯電話を耳に当てる方、声を聞き取るときに向ける方の耳

- ・足…後ろから押されたときに、先に前に出る方の足

私は目と耳が左、足が右、手は両方です。皆さんもやってみてはいかがでしょうか。

左手を意図的に使うようになって、以前に比べて右脳が司るはたらきが活発になったような気がします。脳科学者の茂木健一郎さんは、右脳と左脳の両方をバランスよく鍛えることが大切であると話しています。私はマド日で体育の授業を担当していますが、あえて利き手や足の逆を使うトレーニングを多く取り入れています。今後も、可能性あふれるマド日生の「脳活」を少しずつ進めていきたいです。

12月の予定

日	曜	行事等
1	木	全校集会 英語検定×切
2	金	
3	土	
4	日	第4回実力テスト
5	月	校舎移転作業
6	火	憲法記念日
7	水	学校休業日
8	木	無原罪聖母の日
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	チャレンジ漢字テスト
13	火	
14	水	給食あり
15	木	
16	金	保護者全体会・面談
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	百人一首大会
21	水	給食あり
22	木	児童生徒企画集会
23	金	2学期終業式 12:20 下校(昼食なし)
24	土	
25	日	クリスマス
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	年末休業日
30	金	年末休業日
31	土	大晦日 年末休業日